

市民体育館照明設備改修工事

電 気 設 備 図		
図面番号	図 面 名 称	備 考
E－0 1	電気設備特記仕様書	
E－0 2	配置図	
E－0 3	1階 照明設備図（改修前）	
E－0 4	アリーナ照明設備図（改修前）	
E－0 5	アリーナ照明姿図・分電盤結線図（改修前）	
E－0 6	アリーナ 立面図（改修前）	
E－0 7	1階 照明設備図（改修後）	
E－0 8	アリーナ照明設備図（改修後）	
E－0 9	照明器具姿図（改修後）	
E－1 0	アリーナ照明操作盤（改修後）	

	作成日 R8年6月	工事名 市民体育館照明設備改修工事	目 次	縮尺 S = ー	図番 E-00
	下松市住宅建築課	印	設計変更	回	

電気設備特記仕様書

I 工事概要

1 工事場所

山口県下松市西柳一丁目1番1号

2 建物概要

No.	建物名	構造	階数	棟数	延面積 (㎡)	消防別表	工事区分
1	市民体育館	RC+S	2	1	2,543.47	(7)	新営・全館無人改修○軌道並行改修
2							新営・全館無人改修・軌道並行改修
3							新営・全館無人改修・軌道並行改修
4							新営・全館無人改修・軌道並行改修
5							新営・全館無人改修・軌道並行改修

3 工事種目

工事種目	建物名称					工事種目	建物名称				
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
構内配電線路設備	・	・	・	・	・	構内交換設備	・	・	・	・	・
受変電設備	・	・	・	・	・	情報表示設備	・	・	・	・	・
電灯設備	○	・	・	・	・	映像・音響設備	・	・	・	・	・
動力設備	・	・	・	・	・	拡声設備	・	・	・	・	・
電熱設備	・	・	・	・	・	誘導・管理設備	・	・	・	・	・
発電設備	・	・	・	・	・	テレビ共同受信設備	・	・	・	・	・
電力貯蔵設備	・	・	・	・	・	監視カメラ設備	・	・	・	・	・
雷保護設備	・	・	・	・	・	火災報知設備	・	・	・	・	・
構内通信線路設備	・	・	・	・	・	中央監視制御設備	・	・	・	・	・
構内情報通信網設備	・	・	・	・	・	テレビ電波障害防除設備	・	・	・	・	・

II 工事仕様

1 共通仕様

図面および特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」(以下「標準仕様書」という)及び「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事)令和7年版」(以下「改修標準仕様書」という)、「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)令和7年版」(以下「標準図」という)、「JIL公共施設用照明器具(2025年版)」、「山口県電気設備工事施工監理要領(建築指導課作成)(以下「施工監理要領」という)」による。
URL参照：施工監理要領 (https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18800/eizen/eizen_youshiki.html)

2 特記事項の適用方法

(1) 種目(設備)は○印がついたものを適用する。
(2) 特記事項は○印のついたものを適用する。・印は適用しない。
・印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。

種目	項目	特記事項												
一般共通事項	耐震性能	設計用標準水平震度(Ks) <table><tr><td></td><td>1階・地階</td><td>中間階</td><td>上層階等</td></tr><tr><td>特定の施設</td><td>1.0(1.0)</td><td>1.5(1.5)</td><td>2.0(2.0)</td></tr><tr><td>一般の施設</td><td>0.6(1.0)</td><td>1.0(1.5)</td><td>1.5(2.0)</td></tr></table> ()内は防震支持の場合に適用		1階・地階	中間階	上層階等	特定の施設	1.0(1.0)	1.5(1.5)	2.0(2.0)	一般の施設	0.6(1.0)	1.0(1.5)	1.5(2.0)
		1階・地階	中間階	上層階等										
	特定の施設	1.0(1.0)	1.5(1.5)	2.0(2.0)										
	一般の施設	0.6(1.0)	1.0(1.5)	1.5(2.0)										
	耐荷重及び耐外力	建築基準法に基づき定められた区分等 風速 (m/s) ※ 34 地表面粗度区分 (Ⅱ ※ Ⅲ) 垂直積雪量 ※ 0.3m ()m												
	施工調査	※ 施工に先立ち改修工事関連部分の事前確認を行い、監督職員に報告する。 ※ 改修工事関連部分のアスベスト含有建材は事前調査を行い監督職員に報告する。 ・ 工事発注時アスベスト含有建材の有無 (※ 有 (レベル1・レベル2 ※レベル3) ・ 無) ※ 撤去する照明器具がある場合は、PCBの有無を確認し、監督職員に報告する。 ※ 撤去する変圧器等の微量PCB分析を行う。(分析費用 ※ 本工事 ・ 別途)												
	発生材の処理等(1.3.9)	発生材の処理にあたっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設副産物適正処理推進要綱」、「建設廃棄物処理指針」、「入札条件及び指示事項」その他関係法令等に従い適切な処理を行う。												
	舗装切断及び穿孔	切断及び穿孔作業時に発生する排水を回収し、産業廃棄物として適正に処理すること。 回収した排水を現場から搬出する場合は、搬出時点での排水のpHを測定し、その結果を写真等に記録すること。この際、pHが12.5以上の場合は特別管理廃棄物として処理すること。 pHの測定方法 (※ 携帯式簡易測定器) 監督職員へマニフェストと共にpHの測定結果の提示を行うこと。												
	建設発生土の処理	※ 場内指示の場所に敷き均し・場外搬出処分 (※ 公共残土処分場 ・ 任意処分)												
	環境負荷	山口県グリーン購入の推進方針及びグリーン購入ガイド(最新版)に基づき材料の調達を行う。 (以下「グリーン購入による」という)												
環境への配慮(1.4.1)	化学物質を放散させる建築材料等 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとする。 塗料は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。													
着工時の提出図書	工事請負契約書に定められたもののほか、次のものを監督職員の指示に従い着工時に提出すること。 ※ 工事用製本図面(工事用A2版) (0) 部 (縮小版A3版) (0) 部													

施工計画書等(1.2.2)

総合図
電気主任技術者
電気保安技術者(1.3.2)
工事写真・完成写真

完成時の提出図書
(1.7.1)

施工図

その他工事との取り扱い

※ 工事の着手に先立ち、総合施工計画書を作成し監督職員に提出する。
※ 監督職員の指示する工種別の施工計画書を作成し、監督職員に提出する。
※ 品質計画については施工計画書に必ず記載すること。
総合図の作成 ※要 ○不要
・ 発注者で選任する。(経産省への届出資料作成等は本工事に含む) ※不要
※ 電気工作物にかかる工事においては、電気保安技術者をおく。
下記のことを監督職員に提出する。

分類・規格	撮影場所	部数	備考
電子データ (CD-R)	適宜	1部	ー

※ 電子データの提出方法については「電子納品に関する手引き【営繕系工事編】」又は「オンライン電子納品実施要領」による。
工事写真の撮影及び整理方法は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編」(営繕工事写真撮影要領(最新版))及び「デジタル工事写真の小黑板情報電子化基準」による。
※ 完成図書は、電子データ (CD等)で次の部数提出する。(※市の提出書類一覧による)
・ 学校工事 1部 ○その他工事 1部 (・ 自然保護課関係工事 3部)
詳細は、施工監理要領によるほか監督職員の指示による。
※ 竣工図(修正した設計図の二つ折り製本図面)を次の部数提出する。
・ 学校工事 2部 ・ 其他工事 0部 (・ 自然保護課関係工事 4部)
詳細は入札条件及び指示事項書による。
※ 竣工図のCADデータをメディア等で1部提出する。
施工図のCADデータ (・ 要 (部) ○不要)
施工図のCADデータ (・ 要 ○不要)
なお、施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
イ) 図面特記のない場合、下表による。
ロ) 他工事との取り扱い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

	建築	電気	機械
鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋込盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ	開口部補強 電気のスリーブ等 機械のスリーブ等	※ ※ ※	・ ・ ※
埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井ボード類の切込み及び下地補強	切込み及び補強 電気墨出し 機械墨出し	※ ・ ※	・ ・ ※
電気室、自家発電機室などの基礎及びピット(ふた含)	基礎及びピット 電気墨出し	※ ・ ※	・ ・ ・
天井点検口		※	・ ・ ・
軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		・ ※	・ ・ ・
機器類の吊りボルト用インサート	電気設備 機械設備	・ ・ ※	・ ・ ・
機器類の取付け用アンカーボルト	電気設備 機械設備	・ ・ ※	・ ・ ・
コンクリート基礎(外灯設備)		・ ※	・ ・ ・
コンクリート基礎(機械設備機器類)	屋上設置 屋内設置 屋外設置	※ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
オイルサービスタンク防油堤		※	・ ・ ・
自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ		※	・ ・ ・
OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		※	・ ・ ・
OAフロア・フリーアクセスフロア仕上げ材の切込み及び補強		・ ※	・ ・ ・
外壁取付けガラリ		※	・ ・ ・
換気扇枠、アルミバルコ開口(ストッパー取付を含む)		※	・ ・ ・
建築工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側(電源) 2次側(盤含む)	・ ※	・ ・ ・
機械設備工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側(電源) 2次側(盤含む)	・ ・ ※	・ ・ ・
機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続		・ ※	・ ・ ・
エアコン、全熱交換ユニット、集中管理等のリモコン配管		・ ※	・ ・ ・
エアコン、全熱交換ユニット、集中管理等のリモコン配線		・ ・ ※	・ ・ ・
エアコン、全熱交換ユニット、集中管理等のリモコン本体及び本体取付		・ ・ ※	・ ・ ・
エアコンの室内、室外ユニット間の渡り配線(アースとも)		・ ・ ※	・ ・ ・
換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付		・ ※	・ ・ ・
換気機器用スイッチ本体(全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く)		・ ・ ※	・ ・ ・
機械設備工事に含む遮断装置の操作器及び感知器の配管・配線		・ ※	・ ・ ・
機械設備工事に含む電極の配管・配線		・ ・ ※	・ ・ ・
擬音装置の埋込ボックス		・ ・ ※	・ ・ ・
電気開閉式大便器用洗浄弁の一次側電源の配管、配線		・ ・ ※	・ ・ ・
電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配管		・ ・ ※	・ ・ ・
電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配線		・ ・ ※	・ ・ ・
ガス給湯器等のアース配線		・ ・ ※	・ ・ ・
屋内、屋外雨水管		※	・ ・ ・

※ 下記の作業等においては作業主任者として技能講習修了者を選任する。(安衛則)
○足場の組立作業(565条) ・ 地山の掘削作業(359条) ・ 土止めの支保工作業(374条)
※ 下記の作業等においては作業指揮者を指名すること。(安衛規)
・ 高所作業車(194条) ・ 停電作業(350条) ・ 危険物の取扱作業(257条)
※ 車両制限令第3条における一般的制限値を越える車両を通行させるときは、事前に道路法第47条の2に基づく通行許可証の写しを監督職員に提出すること。

仮設工事

工事表示板

仮設物
監督員事務所
工事用電力
工事用水
工事仮設

共通工事

構内設備
線路

電灯設備

発電設備

3 機器取付高さ
機器取付高さは、下記を原則とする。

名称	測点	取付高 mm	名称	測点	取付高 mm
取引用計器	地上～中心	1,800～2,200	受信機副受信機(壁掛)	床上～中心	1,200
引込開閉器	床上～中心	1,500	分布型感知器	床上～中心	1,700
分電盤(住宅用を除く)	床上～中心	1,500	発信機	床上～中心	1,500
ブラケット(洗面器)	鏡上	150	消火栓表示灯	床上～中心	1,900
ブラケット(階段踊場)	床上～中心	2,000～2,500	ベル	床上～中心	2,300
スイッチ(一般)	床上～中心	1,300	感知器(差動ｽﾎﾞｯｸｽ型)試験器	床上～中心	1,500
スイッチ(多目的便所)	床上～中心	1,100	呼出ブザー	天井下～中心	300
コンセント(一般)	床上～中心	300	押ボタン(屋外)	床上～中心	1,500
コンセント(屋内)	台上～中心	200	押ボタン(屋内)	床上～中心	1,300
コンセント(台上)	床上～中心	800	呼出ボタン(多目的便所)	床上～中心	500
コンセント(土間)	床上～中心	1,500	復帰ボタン(多目的便所)	床上～中心	1,800
手元開閉器	床上～中心	1,500	インターホン(壁掛)	床上～中心	1,400
壁掛型制御盤	床上～中心	2,000～2,500	壁掛型親時計	床上～中心	1,500
表示灯	床上～下端	700	子時計	天井下～中心	400
端子盤	床上～下端	2,000	時報ブザー	天井下～中心	300
保安器ボックス	コンセントに準ずる		壁付音量調節器	床上～中心	1,300
電話位置ボックス	コンセントに準ずる		壁用スピーカー	天井下～中心	400
テレビ端子	コンセントに準ずる		表示器	天井下～中心	400

工事表示板は下図による。
建退共加入証、建設業の許可票、施工体系図、労災保険関係成立票、並びに石綿調査結果を見やすい個所に掲げる。

1,200

工事概要

工事名
建築物名
用途
延べ面積
階数 地上 階 地下 階
工期 令和 年 月 日～令和 年 月 日

建築基準法による確認済書
確認済書 日番号 平成 年 月 日 第 号
確認済証 交付者 山口県
設計者氏名
工事監督者氏名
工事監理者氏名
建築確認に係るその他の事項

お願い
工事のため、ご迷惑をおかけしますが、よろしくご協力をお願いします。
なお、お気づきの点は係員、または下記の監理者等へ連絡下さい。

施工者 会社
現場代理人
TEL
監理者 下松市住宅建築課
建築係
TEL 0836-45-1853

ラワン合板 7 5、5 T-1 相当品
白ペンキ塗り(文字黒)

※ 工事用材料置場、作業小屋、倉庫、仮事務所等の仮設物は、あらかじめ仮設工事計画書を作成し、監督職員と協議のこと。
※ 別途工事 本工事 (㎡程度) ・ 備品など ()
構内既存の施設 ○利用できる (※有償 ○無償) ※利用できない
構内既存の施設 ○利用できる (※有償 ○無償) ※利用できない
仮設電話 ・ 要 ※ 不要 仮囲い・さく等 ・ 要 ※ 不要

※ A種、B種、C種は、銅板 900* t=1.5 とし、D種は、連結式接地棒とする。
・ 既設利用 (種別：測定要)
※ 90mm×140mm×1mm以上の (※黄銅板・SUS板) で指定文字を刻印で表示
※ 標準仕様書 第1編第2章第9節(表2.9.1)による。
・ 下記場所の露出金属製電線管は、指定色塗装とする。
・ 居室 ・ 倉庫等 ・ 機械室等 ・ EPS、DS
※ P F管の使用は原則として (16) 及び (22) とする。
※ 樹脂製 ・ ステンレス製 ・ 新金属製
※ 器具を実装しないものについては用途を明示する。
※ 標準仕様書による。
※ 標準仕様書による。(監督職員に書面による報告を行うこと。)
※ 標準仕様書及び改修標準書による。(監督職員に出来形管理図による報告を行うこと。)
※ 接着系あと施工アンカーを施工する場合は、以下の資格者が施工すること。
第1種あと施工アンカー施工士
第2種あと施工アンカー施工士(直径12mm以下のみ)
なお、接着系あと施工アンカーの施工後確認試験は、引張試験機による引張試験を行うこと。

※ 地中線路の場合マンホール、ハンドホール内で余長を見込む。(端部)
※ 管の上端10cm程度までは、真砂土または砂で敷き固める。
※ 高圧、低圧、通信の各線路ごとに埋設シート(2倍長)を敷設する。ただし、ハンドホールを共用するルートは優先度の高いものに統一できる。
※ 埋設管路のルートには、ハンドホール近辺に鋳鉄製埋設柱等で、方向、種別を標示する。
※ 要

※ 引掛けシーリング、埋込ローゼットの裏ボックスは金属製とする。(耐荷重性)
※ 区画壁に設置するボックスは金属製とする。
※ 外壁に打ち込むボックスは結露防止型とする。
○測定する場所：アリーナ、ステージ、事務室(改修前後)
アリーナの照度測定は調光設定ごとにおこなうこと。

・ 3相3線式 V KVAクラス
※ キュービクル型(騒音 dB) ・ 開放型
※ 軽油 ・ A重油
・ 鋼板製 ・ SUS製 容量： L
・ 本工事 ・ 別途工事 容量： L
※ 要
※ 製造者標準品一式
公称電力 kW

名 称	測 点	取付高 mm	名 称	測 点	取付高 mm
受信機副受信機(壁掛)	床上～中心	1,200	分布型感知器	床上～中心	1,700
発信機	床上～中心	1,500	消火栓表示灯	床上～中心	1,900
ベル	床上～中心	2,300	感知器(差動ｽﾎﾞｯｸｽ型)試験器	床上～中心	1,500
呼出ブザー	天井下～中心	300	押ボタン(屋外)	床上～中心	1,500
押ボタン(屋内)	床上～中心	1,300	呼出ボタン(多目的便所)	床上～中心	500
復帰ボタン(多目的便所)	床上～中心	1,800	インターホン(壁掛)	床上～中心	1,400
壁掛型親時計	床上～中心	1,500	子時計	天井下～中心	400
時報ブザー	天井下～中心	300	壁付音量調節器	床上～中心	1,300
壁用スピーカー	天井下～中心	400	表示器	天井下～中心	400

作成日

R8年6月

工事名

市民体育館照明設備改修工事

電気設備特記仕様書

縮尺 S = —

図番

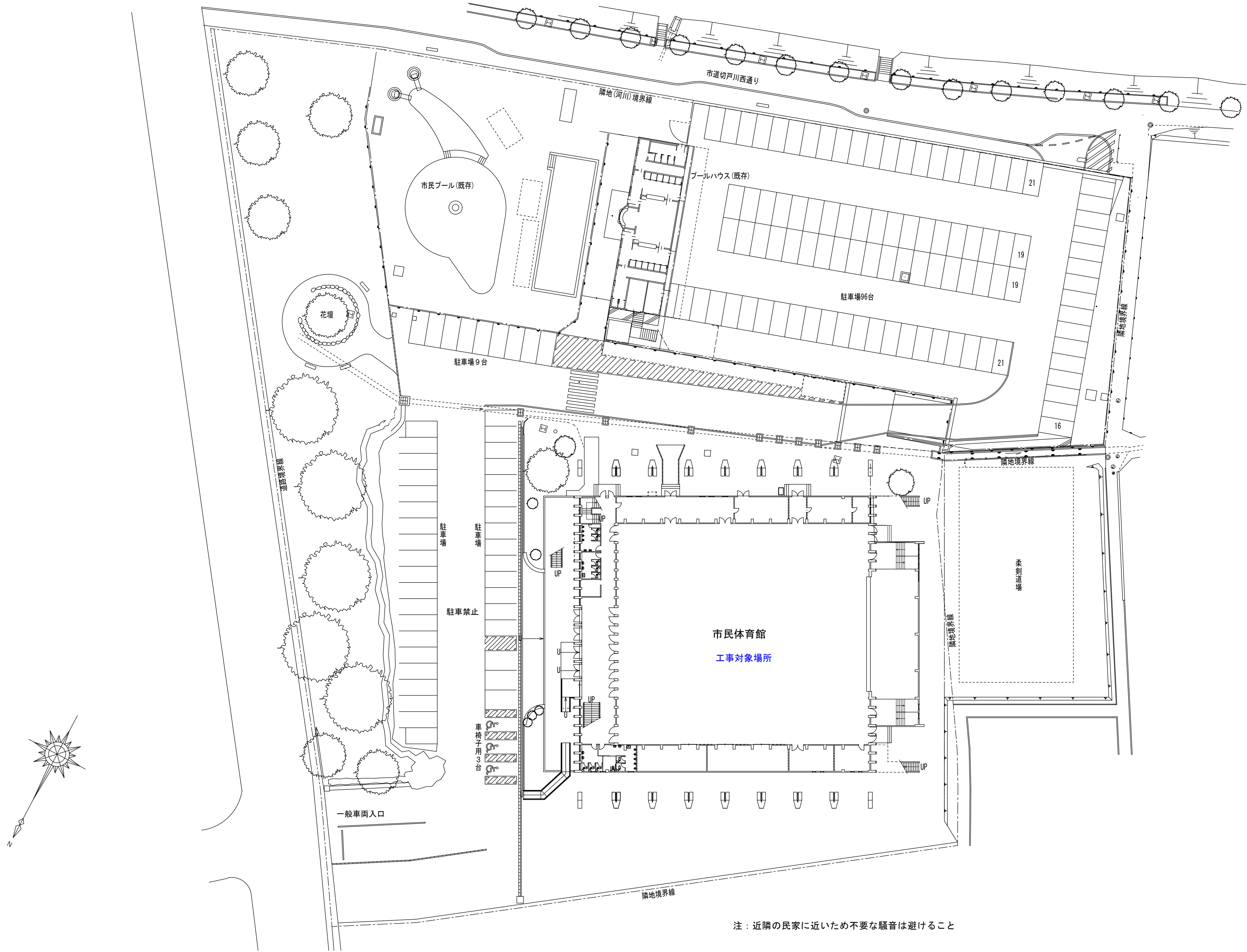
E-01

下松市住宅建築課

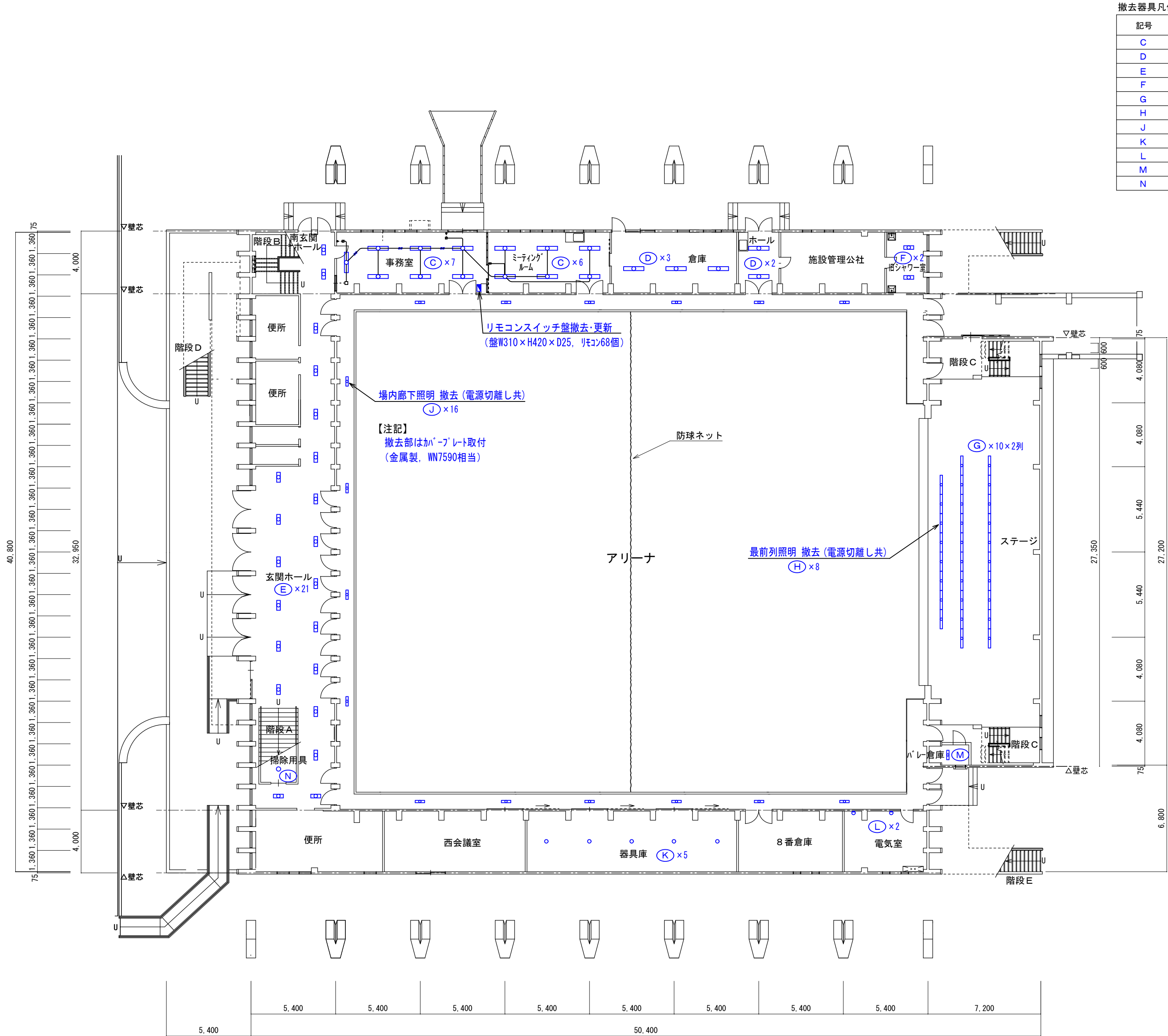
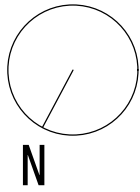
印

設計変更

回



	作成日	工事名	配置図	縮尺	図番
	R8年6月	市民体育館照明設備改修工事		S = —	E-02
	下松市住宅建築課	印	設計変更	回	



撤去器具凡例				
記号	名 称		備 考	
C	蛍光灯器具	撤去	FHF32W-2灯	露出取付
D	蛍光灯器具	撤去	FL40W-2灯	露出取付
E	蛍光灯器具	撤去	FL20W-2灯	露出取付
F	蛍光灯器具	撤去	FL20W-1灯	露出取付
G	蛍光灯器具	撤去	FL40W-2灯	吊り下げ
H	蛍光灯器具	撤去	FL20W-2灯	吊り下げ
J	蛍光灯器具	撤去	FL40W-2灯	露出取付 ガード付
K	白熱灯器具	撤去	レセプタクル相当	天井取付
L	白熱灯器具	撤去	ブラケット	壁取付
M	蛍光灯器具	撤去	FL10W-1灯	露出取付
N	蛍光灯器具	撤去	FCL30W-1灯	露出取付

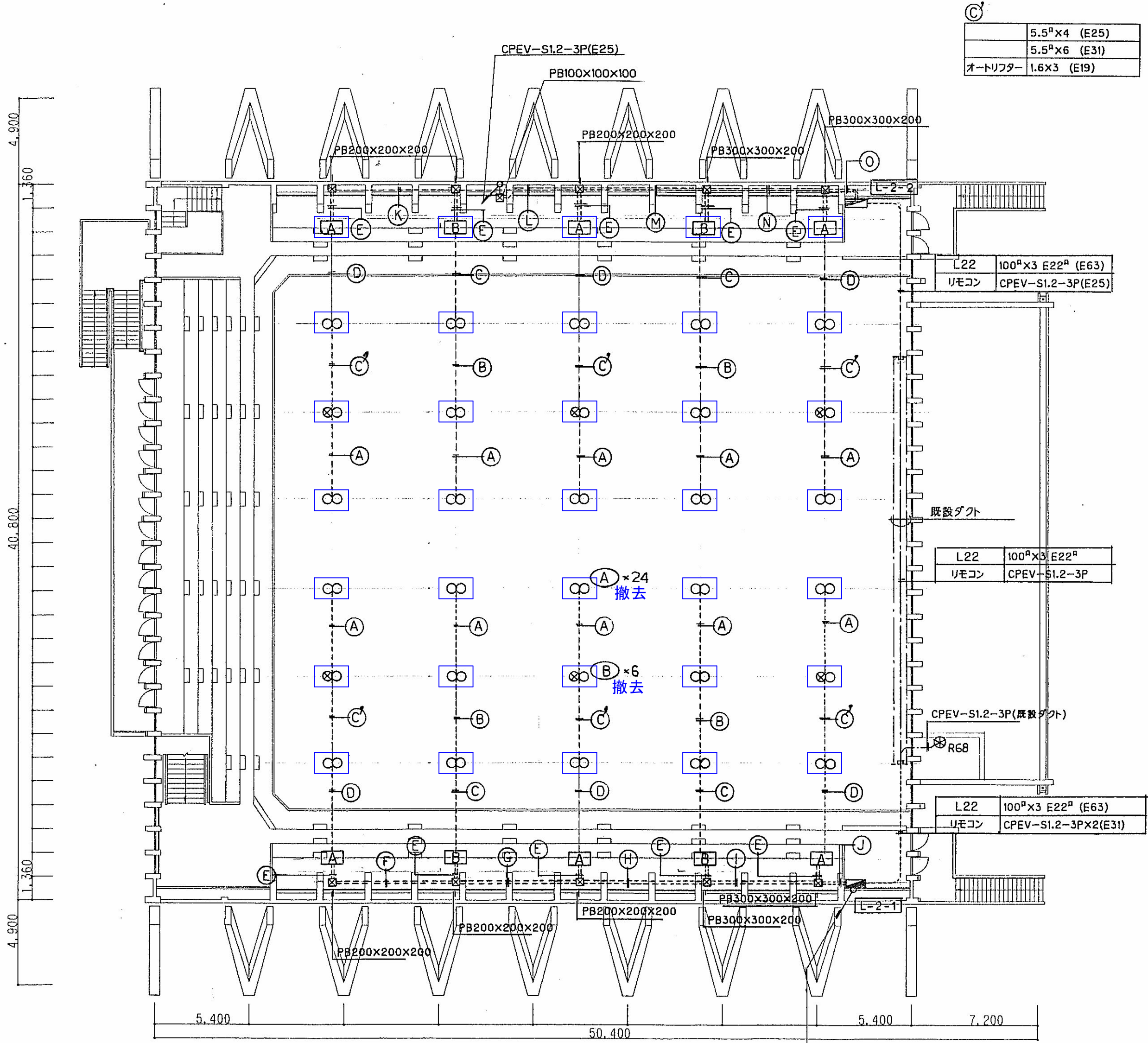
	作成日 R8年6月	工事名 市民体育館照明設備改修工事	1階 照明設備図 (改修前)	縮尺 S=1/200	図番 E-03
	下松市住宅建築課	印	設計変更	回	

凡 例

記 号	名 称	備 考
⊗ R68	露出型セレクタースイッチ	セレクタースイッチ68回路 光アドレス設定式 (WRT6168)
[A]	安定器保護カバー	MF700W用×3台 NH660W用×3台 光補償装置×1台
[B]	安定器保護カバー	MF700W用×3台 NH660W用×3台

※ 安定器保護カバーは別詳細図に依る。

※安定器は全て撤去し配線処理のこと



Ⓐ	5.5φ×4 (E25)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓑ	5.5φ×4 (E25)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓒ	5.5φ×4 (E25)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓓ	5.5φ×4 (E25)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓔ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓕ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓖ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×6 (E25)

Ⓗ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×9 (E31)

Ⓘ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)
オートリフター	1.6×9 (E31)

Ⓙ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)
オートリフター	1.6×9 (E31)

Ⓚ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)

Ⓛ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×6 (E25)
リモコン	CPEV-S1.2-3P(E25)

Ⓜ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×9 (E31)
リモコン	CPEV-S1.2-3P(E25)

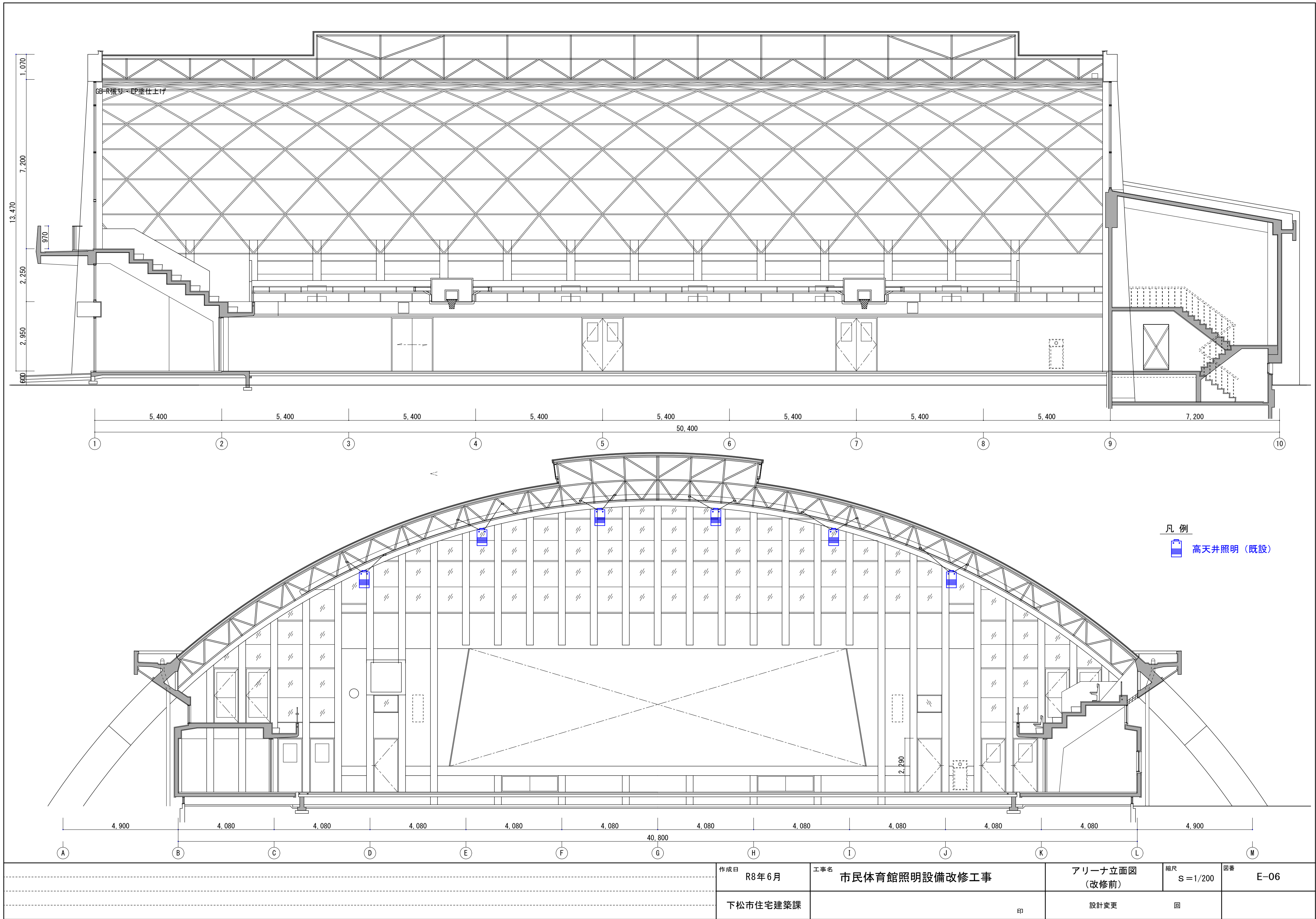
Ⓝ	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×3 (E19)
リモコン	CPEV-S1.2-3P(E25)

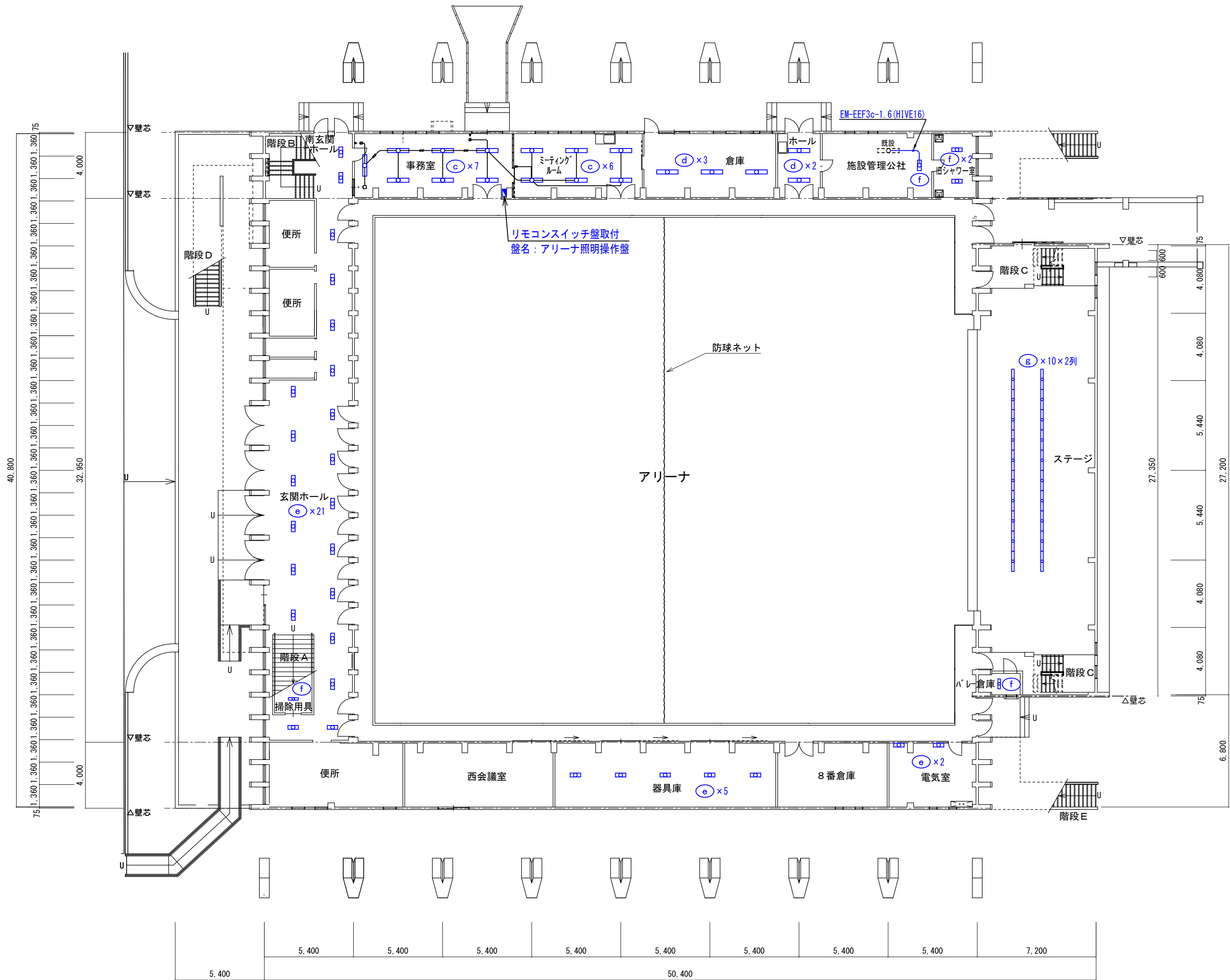
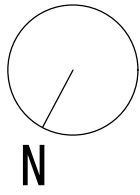
⓪	5.5φ×12 (E39)
オートリフター	1.6×9 (E31)
リモコン	CPEV-S1.2-3P(E25)

【特記事項】

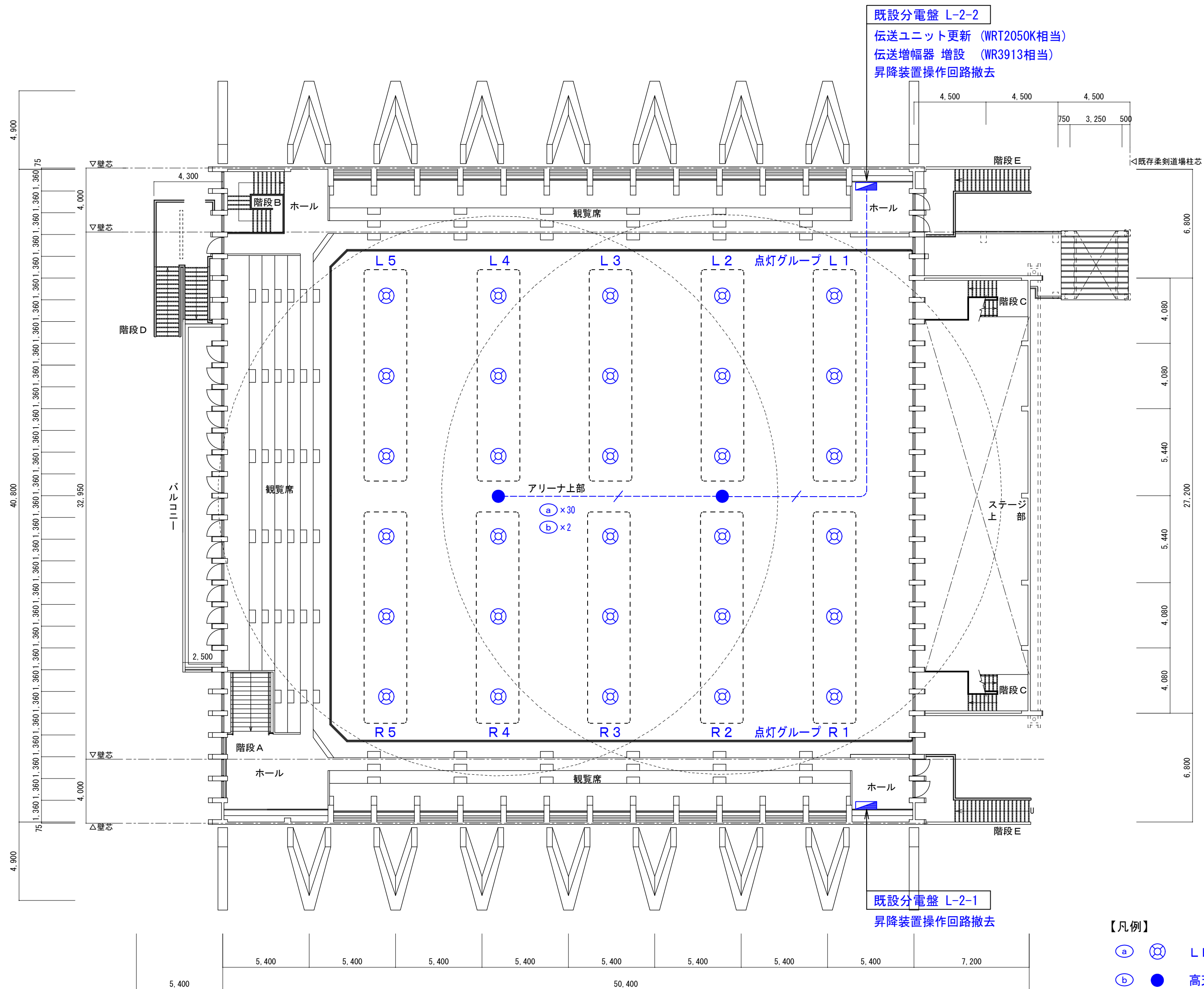
- アリーナ及びバスターゲジの照明器具改修は、内部足場またはローリング足場とし、本工事範囲内とする
- 手摺先行足場とし、コンパネ・ブルーシート等で床面を養生のこと
- 各照明器具の配管配線は既設を再使用とする

作成日	R8年6月	工事名	市民体育館照明設備改修工事	アリーナ照明設備図 (改修前)	縮尺	S = —	図番	E-04
下松市住宅建築課				設計変更	回			



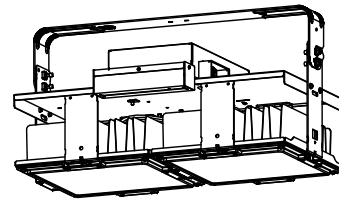
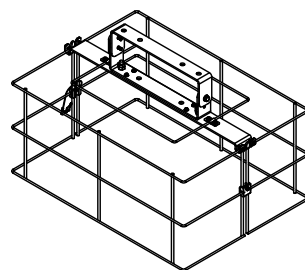
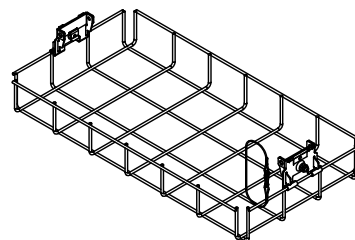
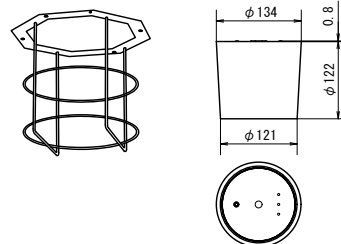
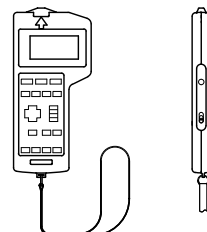
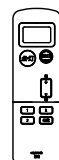


	作成日	R8年6月	工事名	市民体育館照明設備改修工事		1階 照明設備図 (改修後)	縮尺	S=1/200	図番	E-07
	下松市住宅建築課			印		設計変更	回			



  LED高天井照明
  高天井照明無線調光センサ

	作成日	R8年6月	工事名	市民体育館照明設備改修工事		アリーナ照明設備図 (改修後)	縮尺	S=1/200	図番	E-08
		下松市住宅建築課		印		設計変更	回			

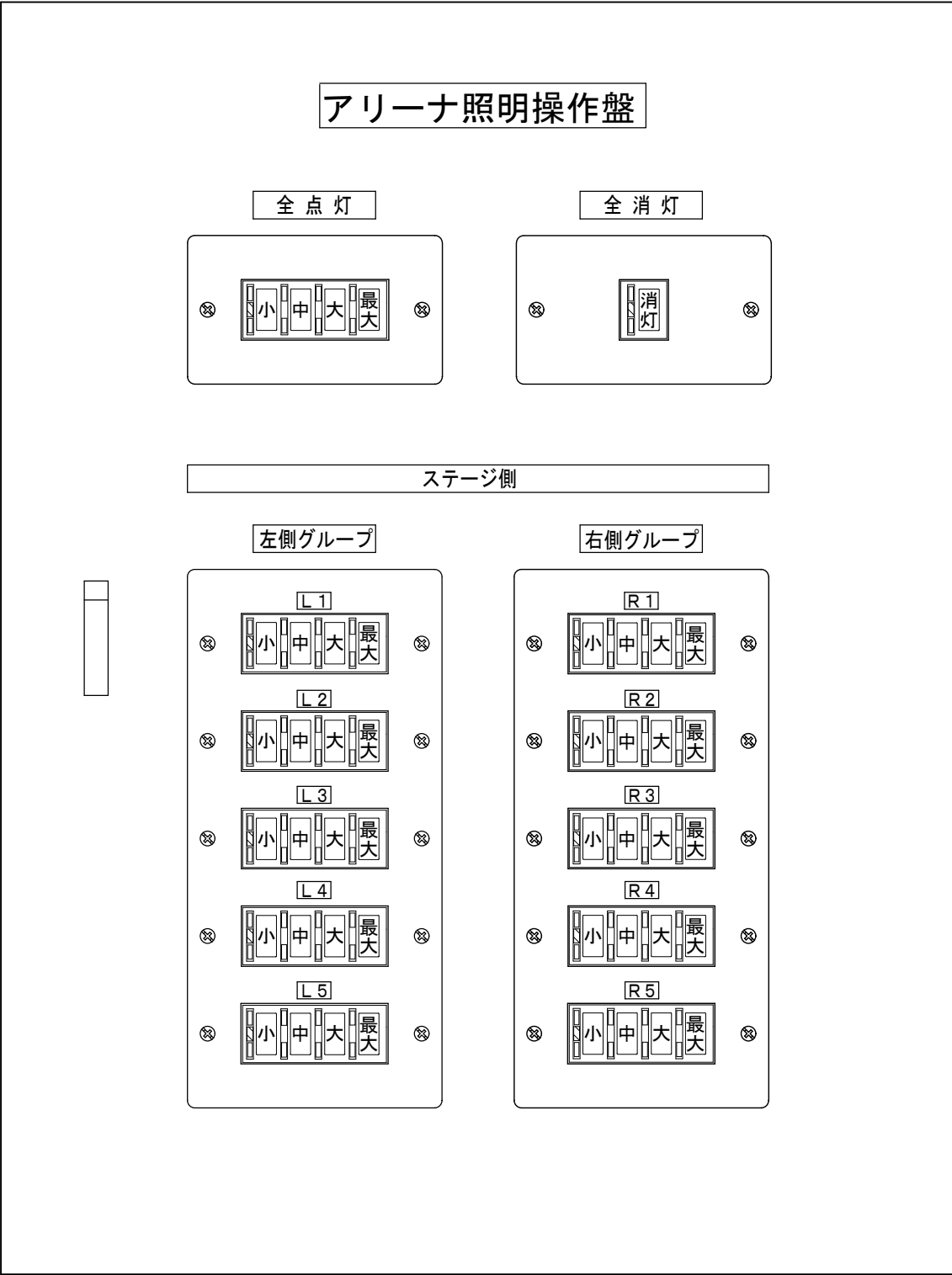
											
a	NYM20276K-RX2 相当		a	NYK00117 相当		b	WRT1701K 相当		c	XFX460SEN-RD9 相当	
	L E D 高天井用, 中角, 無線調光型 30個			高天井照明用下面ガード 30個			高天井照明無線調光センサ, フル2 線式 2個			L E D 直付40形, スリムベース 13個	
	水銀灯700形×2器具相当, 電圧200~242V			フレーム: 鋼材 (亜鉛メッキ仕上)			露出型, 専用防球ガード付, 取付金具共			昼白色 (5000K), 6900ℓ-メン, 赤外線調光型	
	昼白色 (5000K), 光源寿命60000Hr, 50400ℓ-メン										
フル2 線式リモコンタイプ, 落下防止ワイヤー付				フレーム: 鋼材 (亜鉛メッキ仕上)							
											
XFX450DEN-LE9 相当 (公共施設型番: LSS10-4-48-LN)		XFX230DEN-LE9 相当 (公共施設型番: LSS10-2-30-LN)		XFX210AEN-RD9 相当		XFX460KEN-LE9 相当					
d	L E D 直付40形, W=230 5個		e	L E D 直付20形, W=230 28個		f	L E D 直付20形, W=150 5個		g	L E D 直付40形, 反射笠付型 20個	
	昼白色 (5000K), 5200ℓ-メン			昼白色 (5000K), 3200ℓ-メン			昼白色 (5000K), 1600ℓ-メン, 赤外線調光型			昼白色 (5000K), 6900ℓ-メン	
											
WRT9600K 相当		WRT9510K 相当		NQ55100 相当							
R	フル2 線式 パターン・グループ設定器 1個		S	フル2 線式 無線調光用リモコン 1個		T	赤外線調光用リモコン 1個				
	アドレス設定機能付 (高天井用)			(高天井用)			(-RD9用)				

注記) 1. リモコンスイッチの設定を行うこと。
2. 調光器具の照度の設定は照度測定結果にて決定する。

照明器具姿図

リモコンスイッチ盤

鋼板製，W300×H400×D120
塗装色：2.5Y9/1
銘板：亚克力[®]プレート（文字は協議による）



キャビネット（盤）	RA12-34相当	1面
フル2線式リモコンスイッチ(1個用)	WRT5551K相当	1個
フル2線式リモコンスイッチ(4個用)	WRT5554K相当	11個
金属プレート（1個用）	WN7501010相当	1個
金属プレート（3個用）	WN7503010相当	1個
金属プレート（5連）	WN7515相当	2個

	作成日 R8年6月	工事名 市民体育館照明設備改修工事	アリーナ照明操作盤 (改修後)	縮尺 S = —	図番 E-10
	下松市住宅建築課	印	設計変更 回		